

プレスリリース [2021 年 2 月 26 日]

(計 2 枚)

市立国際版画美術館
「アーティストたちの室内画—見慣れない日常」展 開催

市立国際版画美術館では、3 月 13 日から「アーティストたちの室内画—見慣れない日常」展を開催します。

この展覧会では当館収蔵作品およそ 140 点を通じて、18 世紀から 20 世紀までの西洋を中心とする「室内画」の歴史をたどります。「室内画」とは、プライベートな部屋をテーマとする絵画のジャンルで、描かれたのはその時代を生きた人々の何気ない日常でした。いつも目にしている光景も、アーティストたちにとっては尽きせぬ着想源だったのです。

新型コロナウイルス感染予防でいつも以上に部屋のなかで過ごす時間が長い時期が続きますが、本展でパブロ・ピカソ、デイビット・ホックニーなどのアーティストたちの「おうち時間」を垣間見ることができます。芹ヶ谷公園の桜が美しい季節でもありますので、お花見をしつつ、皆様のご来館をお待ちしています。

関連イベントとして、講演会や学芸員によるギャラリートークのほか、室内楽コンサートを予定しています



モーリス・ドニ『愛』より、1899 年
市立国際版画美術館蔵

■ 会 期：3 月 13 日（土）～ 4 月 11 日（日） ※月曜休館

■ 開館時間：平日 午前 10 時～午後 5 時

土日祝日 午前 10 時～午後 5 時 30 分 ※入場は閉館 30 分前まで

■ 会 場：市立国際版画美術館（原町田 4-28-1）

■ 観 覧 料：一般 800 円、高校・大学生 400 円、中学生以下無料 ※一部割引あり
展覧会初日は入場無料です

※ 展覧会の詳細は、国際版画美術館公式サイト (<http://hanga-museum.jp/>) をご参照ください。

■関連イベント

①記念講演会「『密』な世界—モダン・アートにおける室内」

- ・日時：3月20日（土・祝）午後2時～3時30分
- ・場所：市立国際版画美術館 講堂
- ・講師：お茶の水女子大学教授 天野 知香 氏
- ・定員：60名（先着順）

※整理券が必要です。当日正午から1階受付で配布します。

※手話通訳があります。

②担当学芸員によるギャラリートーク

- ・日時：3月21日（日）、4月3日（日） 各回午後2時から30分程度

※当日有効観覧券をお持ちの上、企画展示室入口にお集まりください。

③室内楽コンサート

さまざまな時代の室内画をイメージした音楽を楽しめます。

(1) 弦楽四重奏

- ・日時：3月14日（日）午後1時30分～、午後3時～ 各回30分程度
- ・出演：Quartet Paradox（ヴァイオリン＝西原史織、大槻桃斗、ヴィオラ＝世川すみれ、チェロ＝飯島奏人）
- ・場所：市立国際版画美術館 講堂
- ・定員：60名（先着順）

(2) サックス四重奏

- ・日時：3月28日（日）午後1時30分～、午後3時～ 各回30分程度
- ・出演：ハッピー☆マッキーSAXカルテット（ソプラノサックス＝河西麻希、アルトサックス＝木藤良朝子、テナーサックス＝北嶋恭子、バリトンサックス＝石岡公恵）
- ・場所：市立国際版画美術館 講堂
- ・定員：60名（先着順）

※いずれも整理券が必要です。各回30分前から1回受付で配布します。

<同時開催！ミニ企画展「シリーズ現代の作家 草間彌生」>

市立国際版画美術館常設展示室では、4月11日（日）まで「シリーズ現代の作家 草間彌生」を開催しています。

■ 本件に関するお問い合わせ先

文化スポーツ振興部国際版画美術館 副館長 鈴木 TEL 042-726-2771